

ネジの連続締結装置

(特許第5206897号)

■従来技術

〔概要〕

従来の電動ドリルを用いたねじ締め作業は、下記作業1及び2を繰り返していました。

(作業1) 電動ドリルのビットの先端にねじをセットする

(作業2) 製品のねじ穴にねじの先端を位置決めし、電動ドリルを用いてねじ締めする。

〔課題〕

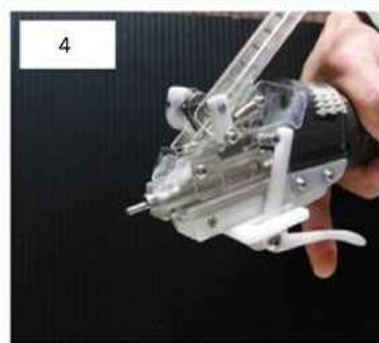
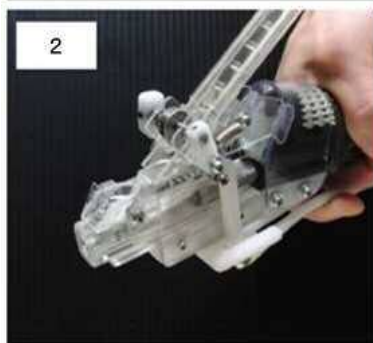
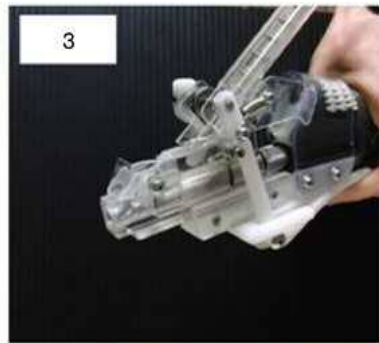
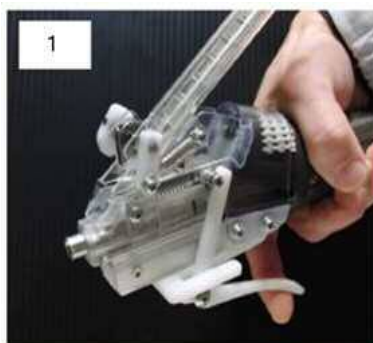
作業者が都度、ビットの先端にねじを供給するため、ねじ締め作業に多くの時間を要していました。

■技術内容

本発明のねじ締結装置は、従来の電動ドリルに供給ユニットを取り付けたものです。

ビット先端へのねじの供給は、電動ドリルを持つ手の指で供給ユニットのレバーを引いて放すことにより行われます。このため、片手でねじ締め作業ができます。

供給ユニットは、横型（下の写真）と縦型があります。



■活用例

- 製品の複数箇所への同一ねじの締結（弊社内実績あり）。